令和３年度

学　校　要　覧

神 戸 市 立 丸 山 ひ ば り 小 学 校

〒６５３－０８７４　神戸市長田区西丸山町３丁目２－１

電　話　　（０７８）　６９１－８５５２

ＦＡＸ　　（０７８）　６９１－８５５３

【令和３年度　丸山ひばり小学校　教育活動の構想】

めざす子供像

心豊かにたくましく生きる子供の育成

教育目標

豊かな心	確かな学力	健やかな体
・自分を大切にする心を育てる ・相手を大切にする心を育てる	・基礎基本の定着を図る ・主体的・対話的な学びに導く	・正しい生活習慣を意識させる ・進んで運動に取り組ませる

〈合言葉〉　なかよく　たのしく　げんきよく

令和３年度の取組　（太字:重点的な取組、下線:新規の取組）

①あいさつ、そうじ ②交流活動 ③道徳教育、人権教育 ④自然と触れ合う活動 ⑤音楽、図工での表現活動	**⑥基礎学力の定着** **⑦主体的・対話的な学習** ⑧プログラミング教育、ICTの活用 ⑨読書活動	⑩規則正しい生活の実践 ⑪健康教育、食育の推進 **⑫体力の向上**

① 教職員が率先して挨拶することや場に応じた挨拶の仕方の指導をすることで、進んで挨拶をする児童を増やす。
　掃除について、全職員が同じ内容で繰り返し指導することで、さらに静かに協力してできるようにする。

② 感染防止策を取った上での交流を計画・実施することで、人との触れ合いを大切にする心を育てる。

③ 「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」の３つの指導方法を用いた道徳の授業を通して、自己の生き方について考えるようにする。
　全職員で全児童を見るという意識をもち、早期に児童の変化に気付き、対処することで、居心地のよい教室づくりをする。

④ 自然学校や環境体験学習、獅子ヶ池での活動等を通して、自然を愛する心を育てる。

⑤ 音楽会や図工の作品制作に向けて児童が主体的に取り組む時間を教科横断的に配置することで、自分（自分たち）で創り上げたという達成感を味わわせる。

⑥ 算数の授業方法やデジタルドリルを含めた宿題の内容、放課後学習などを見直すことで、算数の基礎・基本の定着を図る。漢字については、定着させるための手立て考え、効果を検証する。

⑦ 課題を明確にすることや学び合う場面を効果的に設定することで、友達と協働して「わかる」「できる」を実感させる。高学年は、自主的に家庭学習に取り組む児童を増やす。

⑧ プログラミング教育を通して、プログラミング的思考を育むことやプログラムの働きやよさに気付くことができるようにする。
　GIGA スクール構想による一人一台端末の効果的な活用については、教育委員会や他校の情報を得ながら検証していく。

⑨ おはよう読書や読み聞かせ、並行読書などの取組を充実させることで、進んで読書をする児童を増やす。

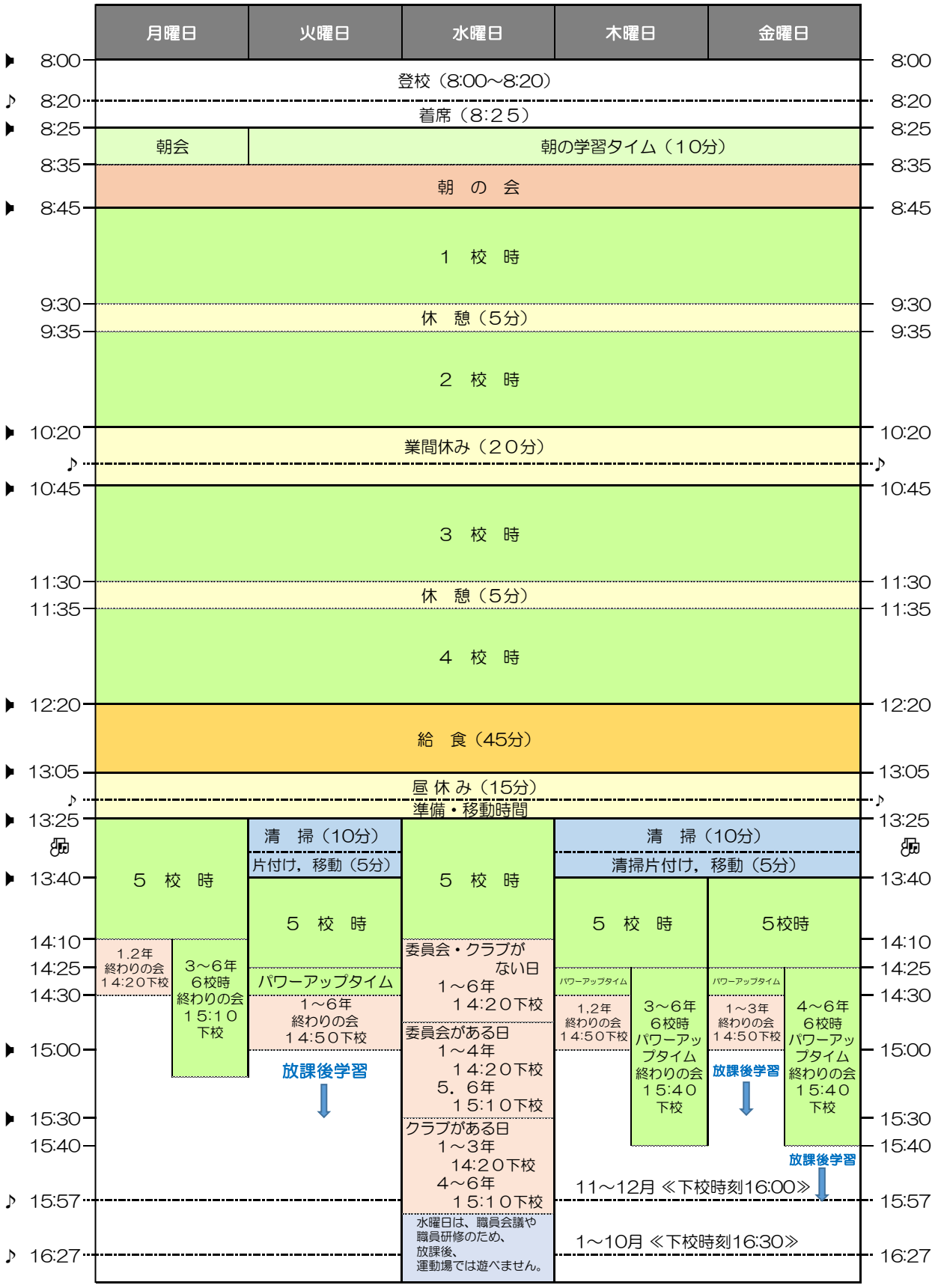
⑩ 学級指導や朝会での指導を通して、登校時間を含め、時間を守ることの大切さを意識付ける。
　早寝早起き朝ごはんの意識付けも継続する。

⑪ 学校保健委員会の開催や給食指導の統一、食育指導を進めることで、健康な体づくりやバランスのとれた食事について意識付けをする。

⑫ まるばりぃ体操や短なわとび等を含め、年間を通しての体力アップの取組をすることで、体力の向上を図る。外遊びの機会を増やすために、放課後の運動場開放を継続する。

令和３年度

生 活 時 程 表



▶ ——— チャイム　♪ ····· 音楽　····· 何も鳴らさない

清掃・清掃片付け時間（13:25～13:40）は音楽が流れます

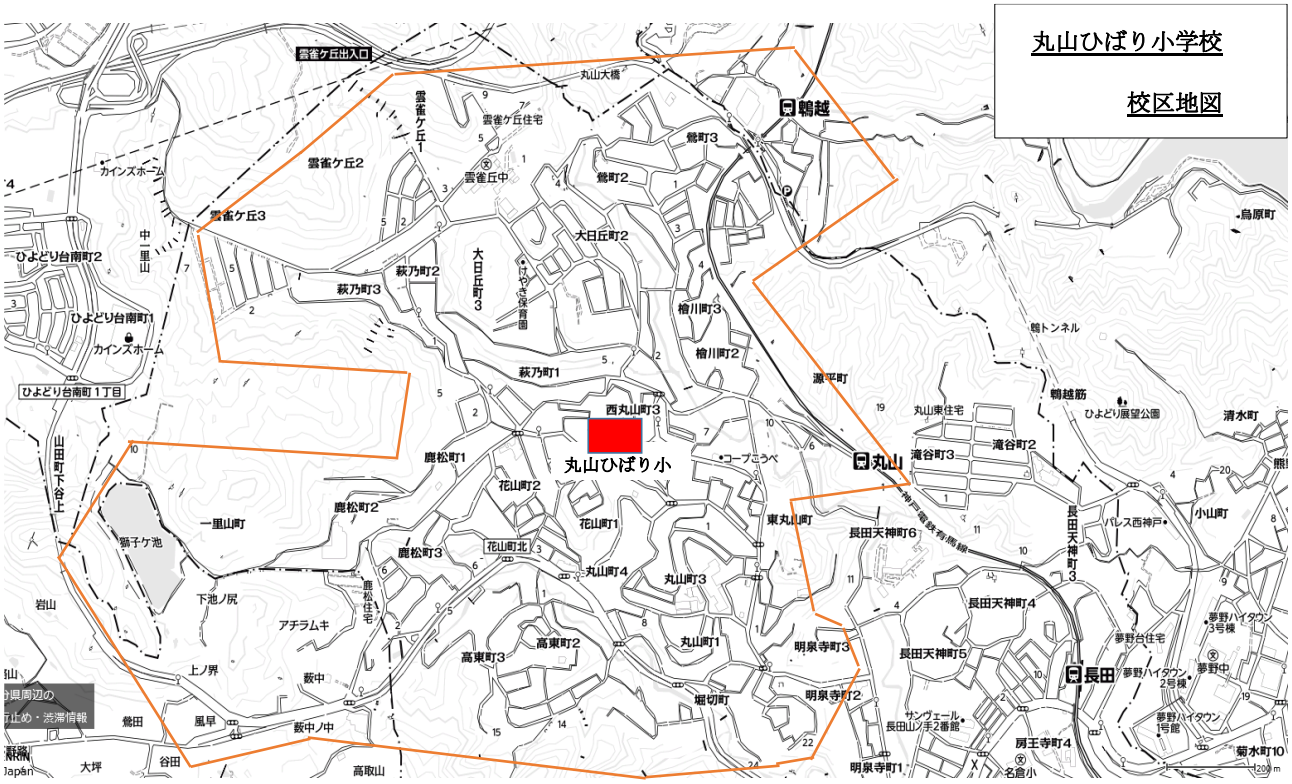
神戸市立丸山ひばり小学校

◎令和3年度　学級数と児童数

（令和２年４月１日現在）

学年		1	2	3	4	5	6	特支	計
学級数		1	2	2	2	2	2	3	14
児童数	男子	14	25	30	26	28	40	8	171
	女子	15	17	19	21	29	24	2	127
	合計	29	42	49	47	57	64	10	298

◎丸山ひばり小学校校区図



令和3年度　神戸市立丸山ひばり小学校

校舎・教室配置図

◎丸山ひばり小学校が誕生するまで

神戸市立丸山ひばり小学校　開校までの軌跡

―丸山地区の発展と共に―

明治6年 駒野小学校

明治6年 真野小学校

明治6年 長田小学校

明治6年 西野小学校

昭和8年 名倉小学校

大正9年 長田小学校

明治20年 真陽小学校

昭和29年 丸山小学校

昭和期の丸山地区

学芸会

家庭科の授業

昭和43年 雲雀丘小学校

神戸市立丸山小学校

神戸市立雲雀丘小学校

平成28年　丸山ひばり小学校　開校